

科 目 名	作業療法技術学演習Ⅰ（身体障害）【作業】					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	田 平 隆 行						
開 講 年 次	4	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	選択必修（作業）
授業の概要 及びねらい	本講義はまず国家試験受験に向けた情報・知識の整理について意識付けを高める。次に身体障害分野の作業療法に関係する最近の知見を活用し、作業療法を实践する上での問題点について学生とともに解決方法を模索し考察する。さらに、対象者の生活を第一に考える作業療法士としてのスキルアップについても言及する。						
授 業 の 到達目標	身体障害分野の作業療法に関係する最新の知見に関心を持つ。 身体障害分野の作業療法に関係する最新の知見を作業療法に応用する具体案を示すことができる。 与えられた問題に対し作業療法士の視点から問題解決へ導く思考過程を養う。 自らの知識・技術をスキルアップさせる術を把握する。 国家試験に関する情報を正しく分析できる。 国家試験に関する情報を必要に応じて活用できる。 国家試験を受験するために自身の知識を整理できる。 国家試験を受験するために不足する知識を補う努力ができる。						
学 習 方 法	講義とグループワーク						
テキスト及 び参考書等	【テキスト】なし（必要に応じて資料などを配付する）						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	○	◎			70		
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○				20		
授業態度	○				10		
受講者の発表							
授業への参加度							
その他							
合 計					100		
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション（授業の概要と国家試験における身体障害分野の動向）						
第 2 週	国家試験合格のための知識の整理について						
第 3 週	身体障害分野の作業療法に関係する新たな知見の紹介と知見を応用した作業療法（具体案）の作成						
第 4 週	紹介した知見を応用した作業療法（具体案）の作成と発表						
第 5 週	提起された問題に対する解決策の検討						
第 6 週	提起された問題に対する解決策の発表						
第 7 週	作業療法士としてのスキルアップについて						
第 8 週	まとめ						
第 9 週							
第 10 週							
第 11 週							
第 12 週							
第 13 週							
第 14 週							
第 15 週							
第 16 週							
備 考	予習・復習に努めること						